

第3 2回東アジアホープス香川県予選安全対策ガイドライン

1. 大会開催について

大会を開催するにあたり選手を中心とした関係者全員の安全、安心を最優先し、実施の可否等については慎重に判断し実施する場合には十分な感染対策を行う。但し、全国、県内の感染状況に応じて大会中止を決定する場合がある。

指導者、引率者は必ず選手、保護者に参加の意思を確認し大会参加を強要してはならない

発熱等の症状が見られる選手がいた場合その選手の出場は認めない。大会中に関しても指導者、引率者は選手の健康観察を徹底し、仮に発熱等の症状が見られた場合は速やかに帰宅させること

2. 大会中の感染対策

無観客試合とする。会場への入場は選手、指導者(選手1名につき1名のアドバイザー)、役員のみとする。但し選手1名につき1名の保護者の入場を認める

入場はチーム毎とし、選手、監督・コーチ、保護者は入口で待機し代表者のみ入場し全員の健康状態を報告し大会受付を済ませてからチーム毎の入場をする。受付は正面玄関入口ロビーで行う。

会場において、手洗い、咳エチケット、マスク着用等の基本的な感染対策を徹底する。

観覧席が無い場合会場内をフェンスで仕切り観覧スペースを設け蜜を避ける、応援は拍手のみとする。

更衣室等は短時間、少人数で使用

3. 試合中の感染対策

各台に1個アルコール消毒液を準備し、選手、審判は試合前後に手指消毒をする。

選手同士、審判は握手は行わない。

素手で卓球台に触れない。

自身の試合中以外はマスクを着用する。

タオル、飲料等の共用はせず自身のものを使用させる。

日本卓球協会制定のガイドラインに沿った特別ルールを適用することがある。

4. その他

開場は8時30分とします。感染対策の為受付等に時間が必要となりますので受付終了後入場された場合は、選手には怪我をさせない配慮の観点から、注意しながら会場設営の御協力をおねがいします。